

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/08/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.36	-0.05
JPY/THB	0.2662	0.0044
USD/JPY	132.89	-2.16
EUR/THB	36.42	0.28
EUR/USD	1.0299	0.0086
USD/CNH	6.723	-0.032
SGD/THB	25.82	0.14
AUD/THB	25.05	0.39
USD/INR	79.52	-0.14
USD Index	105.20	-1.18

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,795.6	1.6
WTI (Oil)	91.93	1.43
Copper	8,085.5	102.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,617.21	-1.59
NIKKEI (JP)	27,819.33	-180.63
DOW (US)	33,309.51	535.10
S&P500 (US)	4,210.24	87.77
SHCOMP (CN)	3,230.02	-17.41
DAX(GER)	13,700.93	165.96

Bond

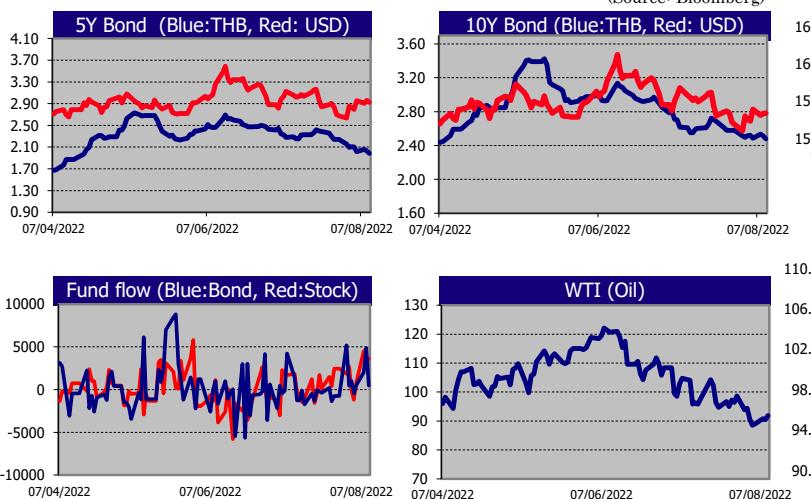
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.986	-0.041
10Y (THB)	2.479	-0.035
5Y (USD)	2.922	-0.039
10Y (USD)	2.781	0.004

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,620	432.7
Bond net flow	485	-4378.4

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル/バーツ

昨日のドル/バーツは金融政策や経済指標の結果に振られ、上下動する展開。10日に開催されたタイ中銀による金融政策委員会(MPC)では0.25%の利上げが決定された。利上げは事前に十分織り込まれており、一部では0.50%の利上げを予想する向きもあった中、声明文で今後の利上げは慎重に行う旨が言及されましたことから、発表直後はバーツ安で反応。然しながら、日本時間21時30分に発表された米7月消費者物価指数(CPI)が市場予想を下回る結果となつたことから、ドルが主要通貨に対し全面安となる展開に、ドル/バーツも下落に転じ、結局35.36レベルでクローズした。

●ドル円その他

昨日のドル/円は下落した。序盤、135円丁度付近で動意の乏しい推移が継続していたドル/円であるが、日本時間21時30分に発表された米7月CPIが総合指数、コア指数ともに市場予想を下回り、3か月ぶりに伸びが鈍化する結果であったことが確認されると大きく下落。一時132円丁度に迫る水準まで下落する面を見せた。ただし、終盤にかけては徐々に値を戻し、結局132.89レベルでクローズとなった。

Bangkok Dealer's Eye

昨日タイ中銀の金融政策決定会合において、事前予想通り、政策金利0.50%→0.75%(賛成6, 反対1)への引き上げが決定されました。反対の1票は1.00%への利上げを主張したメンバーによるものですが、利上げを伝える声明文において、"金融政策の正常化は、成長とインフレ見通しを見ながら段階的に穏やかに実施する(gradual and measured manner)"と示されており、現時点では利上げベースの加速は想定していないと思われます。今後の経済指標次第ではあります、年内残り2回(9/28&11/30)の会合でそれぞれ0.25%ずつの利上げがメインシナリオと考えます。一方、米国では7月CPIが発表され、前月比±0.0%、前年比+8.5%となり、久しぶりに事前予想を下回り、一息つける結果となりました。また予断は許しませんが、来月以降も落ち着いた数字になるようであれば、米FRBのタカ派姿勢にも変化が見られるものと考えます。(池澤)

MIZUHO

